



KYOTO  
ARCHAEOLOGY CENTER

公益財団法人 京都府埋蔵文化財調査研究センター  
設立 35周年記念展覧会

やまとごころとからせむ

# 和魂漢才

京都・  
東アジア



の考古学

平成27年

11月28日(土)～  
平成28年

1月11日(月・祝)

京都文化博物館 2階総合展示室

開館時間：午前10時～午後7時30分(入場は午後7時まで)

入場料：一般 500円(400円) 大学生 400円(320円)  
高校生以下無料 ※( )内は20名以上の団体料金

休館日：月曜日・12月28日～1月4日

◆主催：京都府 京都文化博物館 京都府教育委員会 公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター

問い合わせ先(公財) 京都府埋蔵文化財調査研究センター 075-933-3877 (<http://www.kyotofu-maibun.or.jp>)



京都文化博物館

〒604-8183 京都市中京区三条高倉  
TEL.075-222-0888 FAX.075-222-0889  
URL <http://www.bunpaku.or.jp>

《同時開催》

## ～日本のふるさと～ 大丹後展

「交流」、「伝説」、「霊地」、「生産」をテーマに丹後の魅力を紹介します。

会場：京都文化博物館 3階総合展示室

期間：平成27年12月5日(土)～平成28年1月17日(日)

●お問い合わせ先：京丹後市教育委員会文化財保護課 ☎0772-69-0640

# やまとごころとからざえ



塩谷5号墳(京丹波町) 巫女埴輪  
府指定文化財



稲作のマツリの原形

梅ヶ畑出土(京都市)  
袈裟禪文銅鐺  
府指定文化財



卑弥呼の鏡?

園部垣内古墳(南丹市)  
三角縁神獸鏡  
重要文化財



唐三彩へのあこがれ

神雄寺跡(木津川市)  
三彩陶器



平安京跡(京都市)  
華南三彩盤



黄金に輝く馬具

奉安塚古墳(福知山市)  
杏葉  
府指定文化財



平安宮豊楽殿跡(京都市)  
緑釉軒瓦  
重要文化財



秀吉の聚楽第を飾った金箔瓦

聚楽第跡(京都市)  
金箔瓦  
重要文化財

日本文化は、各時代の国内外の人、ものの交流が刺激となり、変化しながら現在につながっています。二〇〇〇年以上の長きにわたる東アジア世界とのさまざまな交流「漢才(からざえ)」をもとに、日本文化「和魂(やまとごころ)」の形成がいかなさされてきたか、考古資料を通じてわかりやすく展示します。



## 《関連イベント》

公益財団法人 京都府埋蔵文化財調査研究センター 設立35周年記念講演会・シンポジウム

やまとごころとからざえ

### テーマ:和魂漢才

—京都・東アジア交流の考古学—

#### 【場所】

向日市民会館ホール

【定員420名先着順、聴講無料】当日受付可

〒617-0002 京都府向日市寺戸町中ノ段17-1

#### 【日時】

平成27年11月29日(日)

午後0時30分～午後4時30分

#### 《申し込み・問い合わせ先》

公益財団法人 京都府埋蔵文化財調査研究センター

企画調整係

〒617-0002 京都府向日市寺戸町南垣内40-3

☎ 075-933-3877

記念講演 当調査研究センター 理事長 上田正昭  
当調査研究センター 理事 井上満郎  
基調報告 京都府立大学 教授 菱田哲郎  
当調査研究センター 主査 筒井崇史  
当調査研究センター 副主査 伊野近富  
シンポジウム 「和魂漢才—京都・東アジア交流の考古学—」  
進行: 当調査研究センター 理事 上原真人  
パネラー: 井上満郎・菱田哲郎・伊野近富・筒井崇史・細川康晴

※事前申込に合わせて「和魂漢才」展の鑑賞も希望される方は、82円切手と住所・氏名・電話番号を記入のうえ、郵送でお申し込みください。  
記念講演会・シンポジウムは展覧会場とは異なります。



【交通案内】  
・地下鉄「烏丸御池」下車、5番出口から三条通を東へ徒歩約3分  
・阪急「烏丸駅」下車、16番出口から高倉通を北へ徒歩約7分  
・京阪「三条駅」下車、6番出口から三条通を西へ徒歩約15分  
・JR・近鉄「京都駅」から地下鉄へ  
・市バス「堺町御池」下車、徒歩約2分